

## 野球を愛した至誠の人

# 島田 叡氏（戦中最後の沖縄県知事）の

# 事跡顕彰を要望する署名

### 要旨

戦後六十八年経て、いまなお熱く語られる戦中戦後の官選知事島田 叡。

沖縄と本土をつなぐ「架け橋」、「沖縄の島守」として多くの県民の崇敬を受け、沖縄再建の精神的支柱としてその名は未だに生き続けている。また、旧制神戸二中、旧制三高、東京帝大を通じて名プレーヤーとして活躍した野球人。その氏の縁により、昭和39年沖縄県高等学校野球連盟に「島田杯」が贈られた経緯もある。

そこで今般、本県の野球の聖地としての奥武山総合運動公園内に、島田 叡氏の事跡を語り継ぎ、本県を担う青少年に夢を抱かせるような施設の整備と顕彰碑等の設置を要望するものである。

1. 奥武山総合運動公園内「多目的グラウンド」を、「島田叡氏の名」を冠して整備し、少年野球等のメッカとして供用することを望む。
2. 奥武山野球場内（沖縄セルラースタジアム那覇）「資料館」に、「島田コーナー」を設置すると同時に、球場正面広場に「顕彰碑」の設置をすることを望む。

	ご氏名	ご住所（同上は不可）
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※署名は自署にて、住所は都道府県からご記入下さい。「同上」は無効になります。

※ご記入頂いた署名は要望書への添付以外の用途には一切使用しません。

島田 叡氏事跡顕彰期成会（事務局：TEL098-867-2525）

関係団体名		整理 番号	
-------	--	----------	--